



Business Profile



Perry Johnson Registrars

ペリージョンソン ホールディング 株式会社
ペリージョンソン レジストラー

ご挨拶

信頼されるビジネスパートナーとして



ペリージョンソン ホールディング 株式会社
ペリージョンソン レジストラ
CEO テリー・ボボイジ

PJR-The True Mark of Quality PJR マークは信頼の証

私たちのモットーであるこの言葉に、ペリージョンソン レジストラ（PJR）のすべてが凝縮されています。

私たちが提供するマネジメントシステムの第三者認証サービスは、これまでに6,000を超える日本のお客様から高い評価を得てきました。機械、金属、食品、建設、電機などさまざまな分野のお客様がそうした評価をくださったのは、私たち PJR が顧客満足を尊重・推進する組織だからです。私たちは、お客様に完全に満足していただければ、PJR は存続できないと考えています。2014 年度からは「カスタマー・ディライト委員会」を社内に発足し、顧客1社1社に対応したサービスを議論することで PJR 全体のサービス改善を図る仕組みも取り入れました。引き続き、斬新な方法を取り入れながら、業界についての最新かつ最高の情報・知識をお客様にタイムリーに提供していきます。

また、PJR の審査員はさまざまな業界で実務経験を積んだプロフェッショナル集団です。PJR 独自の審査員養成プログラムに基づく定期的な集合研修やメンター制度により、知識や審査技術、お客様とのコミュニケーション能力の向上に日々努めています。

PJR は、これからも営業担当、コーディネーター、審査員をはじめ全従業員が連携し、お客様をあらゆる面からサポートする第三者認証機関として、みなさまに信頼・安心していただける認証サービスを提供します。また、そうしたサービス提供を通じてお客様の企業価値を高めるお手伝いをするビジネスパートナーでありたいと考えております。みなさまのパートナーとして、末永くご愛顧いただけますようお願い申し上げます。

会社概要

ペリージョンソン レジストラー（PJR）は、1994年に米国ミシガン州で設立されたマネジメントシステムの第三者認証機関です。

日本では1997年にサービスを開始し、現在は米国、日本をはじめ、イタリア、カナダ、タイ、インドなど、世界中でマネジメントシステムの認証とマネジメントシステムに関連する研修・トレーニングサービスを提供しています。

PJRでは広く社会のニーズに応えるべくISO 9001（品質）、ISO 14001（環境）をはじめ、ISO 22000（食品安全）、FSSC 22000（食品安全）、ISO 45001（労働安全衛生）、ISO/IEC 27001（情報セキュリティ）、IATF 16949（自動車）、AS9100（JIS Q 9100／航空宇宙・防衛）、ISO 50001（エネルギー）など、多様なマネジメントシステム規格の審査登録サービスを取り扱っています。

PJRは、「PJR-The True Mark of Quality」（PJR マークは信頼の証）をモットーに、認証プログラムの向上、審査員の教育・研修に努め、利害の抵触を阻止し、透明性を維持した公平で客観的な第三者認証を通じて、「信頼」を提供します。

ペリージョンソン レジストラー（PJR）は、コンサルティングサービスを提供いたしません。
また、PJRはマネジメントシステム認証活動を実施する上での公平性の重要性を理解しています。
よって、PJRは、マネジメントシステム認証活動上の客観性を確保するため、利害の抵触を管理しています。

社名

ペリージョンソン ホールディング 株式会社
ペリージョンソン レジストラー

本社

東京都渋谷区広尾 1-1-39
恵比寿プライムスクエアタワー 9F

設立

2013 年 11 月

代表取締役会長

ペリー・ローレンス・ジョンソン

代表取締役社長

瀬戸 裕子

CEO

テリー・ボボイジ

支店

札幌、仙台、名古屋、大阪、広島、福岡

Web サイト

<https://www.pjr.jp>

沿革

1994 年

Perry Johnson Registrars, Inc. 設立

1997 年

東京に日本支店開設

2000 年 11 月

日本法人ペリージョンソンレジストラー株式会社
（Perry Johnson Registrars, Inc. of Japan）設立

2013 年 11 月

ペリージョンソン ホールディング 株式会社
（PJHD）を設立
ペリージョンソン ホールディング 株式会社 ペリー
ジョンソン レジストラー として認証業務を継承

認証サービス



ISO 9001

品質マネジメントシステム規格

組織（企業や団体など）の品質方針を達成させるための仕組みに関する要求事項を規定した、品質マネジメントシステム（QMS）の国際規格です。

この規格に適合することで、組織は、顧客要求や法令・規制要求を満たした製品やサービスを一貫して提供する能力があることを証明することができます。あらゆる業種の組織が利用できる、すべてのマネジメントシステムの基本となる規格です。



IATF 16949*

自動車産業
品質マネジメントシステム規格

IATF（国際自動車産業特別委員会）によって作成された、自動車産業のサプライヤーを対象とする国際的な品質マネジメントシステム規格です。

この規格は、ISO 9001 の全要求事項に、自動車産業固有の要求事項を加えた構成となっています。そのため、IATF16949 の認証を取得すると、同時に ISO 9001 の認証登録を受けることが可能です。



AS9100(JIS Q 9100)*

航空宇宙産業
品質マネジメントシステム規格

航空宇宙・防衛業界のサプライチェーンにおける製品品質を確保するための品質マネジメントシステム規格です。ISO 9001 の全要素に、「形態管理」など、航空宇宙産業固有の要求事項を加えた構成となっています。AS9100 の認証を取得すると、IAQG（国際航空宇宙品質グループ）のデータベースシステム「OASIS」に名前が登録・公開され、世界中の航空宇宙企業からの受注拡大が期待できます。



ISO 37001

贈収賄防止マネジメントシステム規格

贈収賄防止マネジメントシステムに関する初の国際規格です。外国公務員が関わる贈賄リスクに直面する企業のコンプライアンスリスク低減に役立ちます。



ISO 39001

道路交通安全マネジメントシステム規格

交通事故による死者、重傷者の低減・根絶を目的とした規格です。

道路交通安全に関わるあらゆる組織が対象となります。



ISO 13485

医療機器の品質マネジメントシステム規格



ISO 14001

環境マネジメントシステム規格

組織の活動、製品、サービスが環境に及ぼす影響を管理・低減するための環境マネジメントシステム（EMS）に関する国際規格です。

この規格に適合することで、組織は環境法令の遵守を確実にすることができます。また、著しい環境側面を考慮した環境方針と環境目標を策定し、達成することで、持続可能な社会に向けた取り組みを広く社会に証明することができます。



R2 (Responsible Recycling)

責任あるリサイクル

EPA（米国環境保護庁）の指導の下、電気・電子機器リサイクル関連事業者に責任ある行動を促進させ、評価するために開発された自主的な原則・ガイドラインです。



ISO 45001

労働安全衛生マネジメントシステム規格

OHSAS18001 を元に ISO 規格として初めて開発された労働安全衛生マネジメントシステム規格です。

従業員に、経営者、ボランティア、インターンシップを加えた「働く人」が対象で、国内法の「労働者」より広義となっています。事故などの労働災害、疾病・メンタルを含む従業員の健康管理など労働環境に起因するさまざまなリスク及び機会を特定・管理することで、訪問者、外部委託業者などの関係者も含めた労働安全衛生の体系的な管理と組織の健全な運営を目指します。



ISO/IEC 27001 (JIS Q 27001)

情報セキュリティマネジメントシステム規格

組織の情報資産を適切に保護・管理する仕組みを構築するための情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の国際規格です。

この規格では、組織の情報資産について、「情報の機密性、完全性、可用性の維持」をうたっています。自らの情報資産とそのリスクを把握し、管理策を定めることで、情報漏洩のリスクを低減し、取引先や社会からの信頼を高めることができます。



ISO/IEC 27017

クラウドサービスの情報セキュリティ管理規格



その他
米国の Perry Johnson Registrars, Inc. との
契約で認証取得可能な規格

RIOS / e-Stewards / TL9000 / 事業所向けハリケーン対策の国家規格

★米国の Perry Johnson Registrars, Inc. との契約で認証取得可能な規格



ISO 22000

食品マネジメントシステム規格

第一次生産者から最終消費者までのフードチェーン全体における食の安全を守るために、HACCP の考え方を組み込んだ食品安全マネジメントシステム（FSMS）の国際規格です。

規格に適合することで、リスクマネジメントや法令遵守を強化するシステムを構築し、維持することができ衛生管理だけでなく、安全で安心な食品を継続的に提供することができます。



FSSC 22000

食品安全システム

70 カ国 400 社以上の流通小売業、飲食料メーカーなどからなる CGF (The Consumer Goods Forum) が運営する非営利団体である GFSI (Global Food Safety Initiative) による承認認証規格です。ISO 22000 の要素に、より具体的な追加要求事項を加えて構成されており、大手食品企業が取引条件に定めるケースも増えています。

FSSC FSMA PCHF Addendum

FDA 発行の米国食品安全強化法 (FSMA) の根幹部分である PCHF (ヒト向け食品に対する予防コントロール) と FSSC 22000 の要求事項のギャップを審査時に同時に検証するものです。

FSSC HAVI GQSR * Addendum

マクドナルドの包装材納入事業者に対する二者監査を全世界的に実施している HAVI GQSR の要求事項を FSSC 22000 に加え検証するものです。

* FSSC HAVI Global Quality & Safety Requirements

FSSC Costco * Requirements Module

Costco の高い食品安全基準（サプライヤー承認、トレーサビリティ等）に準拠していることを保証するために、FSSC 22000 に加えて特別に検証するものです。

* FSSC Costco Specific Food Safety Requirements Module



JFS-B 規格

日本発の食品安全規格で HACCP 制度化にも対応した規格です。幅広い食品関連事業者が取り組むことが可能です。



米国の Perry Johnson Registrars Food Safety Inc. との契約で認証取得可能な規格

SQF / BRC Global Standard for Food Safety

アドオン検証プログラム (BCP・内部通報)

ISO 9001 等のマネジメントシステム審査と同時に、テーマごとの対応状況を検証できるアドオンプログラムを提供しています。BCP（事業継続計画）や内部通報制度対応など、どの審査タイミングでも検証可能です。

統合審査

複数の規格に適合するように構築・運用されているマネジメントシステムを審査することです。

教育・研修サービス

PJR では、内部監査員養成コース、規格解説セミナーなど、さまざまな研修・トレーニングを提供しています。演習を中心としたカリキュラムとなっており、ISO 活動の意識向上を目指す企業などから、数多く受講いただいております。

- ・ ISO の新規導入や担当者の異動で、内部監査員を養成する必要がある
- ・ ISO 運用経験者の退職に備え、次世代要員の教育の必要性を感じている
- ・ ISO マネジメントシステムの維持・運用を、より効果的なものとしたい
- ・ 規格の内容について、専門家の解説を聞きたい



公開セミナー

内部監査員養成や規格解説などの教育・研修コースを全国の主要都市やオンラインで開催しています。講師は、豊富な審査経験をもつ審査員が担当いたします。



派遣型セミナー

教育・研修コースをご指定の日時・会場に、もしくはオンラインで講師を派遣して実施します。講師は、豊富な審査経験をもつ審査員が担当いたします。

同じ社員同士で受講するため、業務に関する共通の理解のもと、内部監査に必要な知識やスキルを、より効率的・効果的に習得することができます。貴社のニーズに応じた研修のアレンジについても、ご相談を承ります。

セミナーに関するお問い合わせ

☎ 03-5774-9460 ✉ info@pjaowl.com

※ ISO セミナーはペリージョンソン レジストラが主催し、ペリージョンソン アカデミーが制作・運営しています

トランスファー（移転）

現在、有効な ISO の認証をお持ちであれば、ISO の認証を他の認証機関に移転することができます。これまでの審査の状況をレビュー、確認することで認証を引き継ぐことも可能です。

認証審査

審査方針

PJR は、第三者認証機関として、みなさまのマネジメントシステムが顧客満足の向上およびそのための継続的改善を推進するうえで、効果的に運用されているかを客観的・中立的な立場で審査し、公平かつ厳正な審査結論として提供します。

- ・みなさまの活動、製品・サービス、社内外のニーズおよびマネジメントシステムを理解したうえで、実際におかれている状況や課題から審査焦点を絞り、明確な審査の道筋によって、実態に即した適切な審査を行います
- ・マネジメントシステムと成果の関係を重視した評価を行います
- ・実際に確認された事実とその証拠に基づく客観的な審査結論を提供します
- ・審査結論が、受審いただくみなさまだけでなく、みなさまのお客様やその他関係者の方々の関心事であることを認識し、説明責任を果たせる審査を実施します

審査員の育成

平均 10 年以上の審査経験をもつ審査員が、現場主義で審査を行います。

お客様の期待に応える審査を実現するために、審査員一人ひとりの力量を厳正に評価するとともに、きめ細やかなフォローアップ体制で、知識・技術のたゆまぬ向上を図っております。

- ・業界の専門知識・経験に加え、PJR の厳しい審査員養成プログラムを修了した者にのみ審査員資格を付与
- ・「お客様アンケート」や「審査員評価表」をもとに、審査員の力量やお客様とのマッチングを管理
- ・集合研修(年 2～3 回)、個別の電話研修(毎月)、メンター(指導審査員)による審査の立ち会い
- ・審査報告書のサンプリング、年次の個別評価など

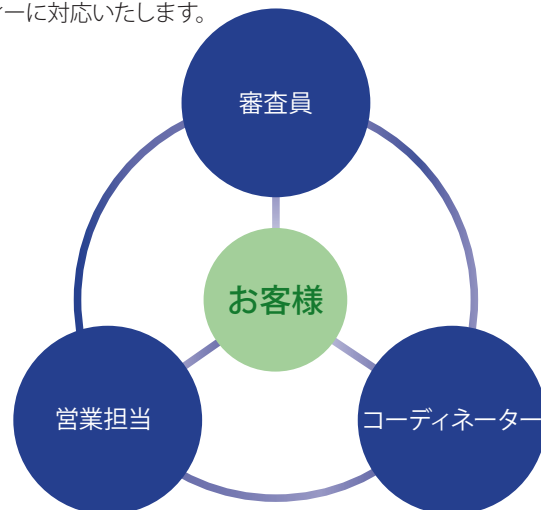
審査チームの責任体制

審査プログラム部門より指名された審査チームリーダーは、チームメンバー、お客様、および弊社との連絡窓口となり、最終結果が審議されるまでの以下の審査プロセスを、責任をもって担当します。

- ・是正処置のレビュー・承認
- ・審査報告書の作成・送付および判定委員会への提出
- ・次回審査員、審査プログラム部門への送り

万全なサポート体制

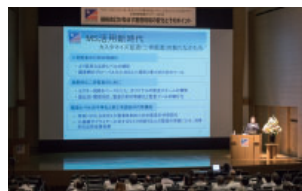
PJR では、営業、コーディネーター、審査員が連携し、お客様をあらゆる面からサポートします。さらに、カスタマーサービスでは、お客様からのご要望・ご質問に親身かつスピーディーに対応いたします。



お客様感謝セミナー

「お客様感謝セミナー」は、スタッフ一同が、お客様に直接感謝の念をお伝えするイベントです。

毎年全国で開催しており、「内部監査のポイント」「効果的な再発防止」など、日常の活動に役立つセミナーや、ゲスト講演、規格の開発動向といった最新情報などをお届けします。



東京会場



仙台会場

マネジメントシステムパフォーマンス講座 (MSP 講座)

私たちペリージョンソン ホールディングは、あるべき姿のマネジメントシステムを追求し、有効性を高めてよりよいパフォーマンスを発揮するために、みなさまと共に学びを深める活動をしています。



▲詳細はこちら

ウェビナー (オンラインセミナー)

弊社のお客様であれば、どなたでもご利用いただける無料のオンラインセミナーです。

内部監査や根本原因分析・是正処置の考え方、規格要求事項の解説など、日々の活動に役立つテーマを取り上げます。管理責任者、内部監査員から新入社員の方まで、コストをかけずに、有用な教育・訓練を受けることができます。また、会社のデスクを離れることなく受講できる手軽さも好評です。

※ペリージョンソン アカデミーが運営しています

ネットワーク

ご意見・苦情への迅速な対応

お客様からのご意見・苦情はカスタマーサービス担当がお話を承り、迅速に対応いたします。社内調査を行うとともに、根本原因の分析と修正・是正処置を行い、再発防止に努めます。

お客様相談窓口（事前予約制）

弊社オフィスにて、審査プログラム担当者が直接お会いし、次のようなご質問にお答えします。

- ・PJRの審査方法・方針
- ・審査での不適合・所見内容について
- ・マネジメントシステム規格の解釈
- ・複数のマネジメントシステムの統合について

事前予約はお電話もしくはEメールにてお申込みください。

 03-5774-9510  tokyo@pjr.jp

カスタマーコミュニケーション

▶ニュースレター「WORLD STANDARDS Review」

PJRでは年3回のニュースレター「WORLD STANDARDS Review」（ワールドスタンダードレビュー）を発行しています。認証取得組織へのインタビュー、審査員によるコラム、イベント・セミナー情報など、ISO管理責任者・担当者のお役に立つ情報をお届けします。



▶お客様専用サイト

弊社ホームページ内の「お客様専用サイト」では、認証に関する重要なお知らせ、各種手続きの変更、お客様限定イベントのご案内などをお届けします。



▶メールマガジン

メールマガジン「PJR News」では、内部監査員養成セミナーをはじめとした各種セミナーやウェビナーなど、人気の高いイベント情報などをご案内します。

国内

東京本社

〒150-0012
東京都渋谷区広尾 1-1-39
恵比寿プライムスクエアタワー 9F
TEL 03-5774-9510 / FAX 03-5774-9511

札幌支店

〒060-0002
北海道札幌市中央区北二条西 1-10
ピア2・1 7F
TEL 011-252-1810

仙台支店

〒980-0821
宮城県仙台市青葉区春日町 7-32
パセオビル 4F
Free 0120-70-6380
TEL 022-212-2354 / FAX 022-224-5358

名古屋支店

〒460-0003
愛知県名古屋市中区錦 3-5-28
錦サンライズビル 4F A 室
Free 0120-19-6631
TEL 052-957-5720 / FAX 052-962-7523

大阪支店

〒540-0031
大阪府大阪市中央区北浜東 2-19
橋本センタービル 7F
Free 0120-44-2671
TEL 06-6940-2671 / FAX 06-6940-2673

広島支店

〒730-0011
広島県広島市中区基町 12-8
宝ビル 4F
Free 0120-76-3210
TEL 082-502-7232 / FAX 082-221-0137

福岡支店

〒810-0801
福岡県福岡市博多区中州 5-3-8
アクア博多 5 階
TEL 092-287-9566

海外

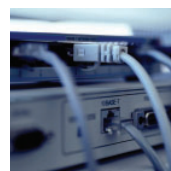
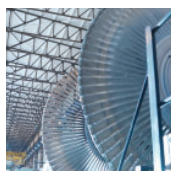
アメリカ

本社（ミシガン州トロイ）、シカゴ、ロサンゼルス、ダラス

その他

カナダ、イタリア、メキシコ、中国、タイ、インド、イギリス、チリ、ペルー

PJR - The True Mark of Quality



<https://www.pjr.jp>



Perry Johnson Registrars

ペリージョンソン ホールディング 株式会社
ペリージョンソン レジストラー